

卒業生が語る 勉強だけじゃない 筑陽学園

みんなで
つくるう！

体育大会から文化祭まで、みんなで楽しむ筑陽生活だから
在校生が主体となって計画するよ！

本校では、体育大会・文化祭・学園紹介などの行事において、有志の実行委員が企画や運営を行なっています。生徒自らが行事に積極的に参加することで、行事が盛り上がるのはもちろんのこと、自ら考え行動する事で、自主性や協調性も育まれ、生徒の成長にも繋がっていきます。また、小学生対象の入試イベントにも、中学体験入学実行委員が活躍しています。

☆ 文化祭実行委員



特別進学クラス
嘉瀬 未来さん
(那珂中学校 出身)

☆ 学園紹介実行委員



特別進学S選抜クラス理数コース
山崎 夏実さん
(春日南中学校 出身)

☆ 体育大会実行委員



中高一貫科
伊藤 瑛太さん
(筑陽学園中学校出身 出身)

部活も
本気で！

文武両道の筑陽だから、スポーツも全力で楽しめるよ！

本校は、学びとスポーツの両方に力を入れ、文武両道を実践する教育方針を掲げています。野球やサッカー、テニスなどの全国大会に出場経験を持つ運動部を中心に、多くの部が活発に活動する一方、学習面でも力を入れており、幅広いクラス編成や講座制を取り入れることで、国公立大学への進学実績も豊富です。

2023年全国高校総体(インターハイ) 少林寺拳法女子単独演武 優勝！



特別進学S選抜クラス理数コース
桑野 愛心さん
(夜須中学校 出身)

WEリーグ AC長野パルセイロ・レディース 入団！



進学クラス
山本 来怜愛さん
(宮若西中学校 出身)

センスを磨く！
筑陽の探究

GLO RY

Vol.01

CHIKUYO GAKUEN MAGAZINE【グローリー】

関西・大阪万博で 探究してきたよ

筑陽の探究はケタ違い!?



学校法人 筑陽学園
筑陽学園中学・高等学校

〒818-0103 福岡県太宰府市朱雀5丁目6番1号
TEL 092(922)7361 <http://www.chikuyogakuen.ed.jp/>



太宰府の史跡や歴史を楽しく学ぼう



体験コーナー

太宰府市民遺産である木うその
絵付け体験を企画！自分だけの
木うそを作っちゃおう

マルシェ

坂本マルシェさんが校内に出展
をしてくれるよ！キッチンカーを
はじめ様々なブースが展開！

豚汁

筑陽学園高校の生徒が心温まる
豚汁を販売！寒い時期にぴったり！

展示コーナー

太宰府市の文化財を展示してい
ます！文化財を見て触れて歴史
博士になっちゃおう！

クイズ大会

太宰府市についてのクイズ大会
を開催！みんなはどれくらい知っ
ているかな？

部活動・同好会

郷土史研究、クイズ同好会がそ
れぞれ企画を開催！歴史につ
いての話をきけます。

※予定は変更になる場合があります。

みんなおいでよ！

筑陽 まるしえ

2025.12.21(日) 10:00-16:00
in 筑陽学園高等学校

知ってた？ 筑陽学園って 生徒が「社会」と つながる 探究活動が できるって？

あの楽市楽座のワイドレジャーと 筑陽学園の連携プロジェクト

大阪・関西万博のテーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」から
「こんな未来があったらいいな」を
テーマに2つの探究活動を実施したよ！

1つ目の探究

全校生徒、約1800人から未来への
言葉を公募し、デザイン科の高校2
年生がその言葉からキャラクター
を作成しました。

2つ目の探究

実際に万博会場を訪れるフィール
ドワークを実施。事前学習から、発
表まで実施しました。



キャラ紹介は

QRから



全校生徒の想いをデザイン科の生徒がカタチに！

筑陽学園の生徒たちが未来への想いを
キャラクターで表現！会場に展示されたよ！



探究プロセス

- STEP 1 全校生徒から「こんな未来 あったらいいな」というテーマで未来への言葉を公募。
- STEP 2 デザイン科の高校2年生が、その言葉をもとに感性豊かなキャラクターを作ったよ。
- STEP 3 完成したキャラクターは、万博の閉会まで「遊んでい館？」に展示されたよ。



みんなの

インタビューは
QRから



キャラお披露目会

「生徒たちのこだわりを発表」。
一生の思い出になりました。



メディアにも
取り上げ
られたよ

インタビュー

高校1年
松田 歩実 さん
(高宮中学校 出身)

注目したパビリオンは？

イタリアパビリオンです。実際にイタリアへ行かないと見られない美術品が多く展示されており、特に関心を持ちました。

見て感じたことは？

未来社会のデザインというテーマでも、歴史展示には、それを伝える技術に未来へつなぐ最新技術が使われていると気づきました。

万博探究報告

「いろんな気づきを
みんなに共有」。
この経験が未来の目標につながったよ。



万博探究
レポート
作ったよ！

インタビュー

高校2年
柚木 翔湧 さん
(平野中学校 出身)

成長した点は？

計画変更時も班員と効率的な回り方を話し合い、臨機応変に対応し、全てのパビリオンを回ることができました。

世界・社会への見方の変化は？

各国が持つ技術を世界に発信し、他国から必要な技術を吸収し合うことが、より持続性のある社会の実現につながると感じました。

大阪・関西万博での現地探究事前活動！

「探究テーマや目標決め」は生徒主体！
事前調査したことをみんなに共有したよ！



インタビュー

中学3年
小椋 由稀 さん
(リンデンホール小学校 出身)

参加理由は？

人生でなかなか経験できない万博に行ってみたかったこと、日常では体験できない技術や文化に直接触れてみたかったからです。

一番苦労したことは？

プレゼンや発表を簡潔に相手に伝える方法に最も苦労しました。班の先輩からのアドバイスや励ましで乗り越えることができました。

インタビュー

高校1年
吉原 真音 さん
(春日野中学校 出身)

注目したパビリオンは？

国際赤十字赤新月運動館です。将来、国境なき医師団の看護師になりたいため、国際協力について学びたいと考えました。

見て感じたことや夢の変化は？

「高校生だから何もできない」と思っていたのですが、身近なボランティアや募金も国際協力の一歩だと感じました。これにより、看護師になる夢がより強くなりました。

2025年8月に、大阪・関西万博に潜入！

「世界の取り組みや
最新技術」に触れ
いろんな気づきを
発見してきたよ！



インタビュー

高校2年
中村 匡志 さん
(天拝中学校 出身)

現地活動の目的は？

将来の具体的なイメージがなかったため、万博で視野を広げ、自身のやりたいことを見つけるヒントを得ることを目的としました。

夢への変化は？

日本だけでなく海外でも活躍したいという思いが強くなりました。以前からの海外志向が、会場での交流によってより具体的な夢になりました。

